

日本共産党千葉県議会報告

2010年1月号

県議会控室

260-0855 千葉市中央区市場町1-5 日本共産党千葉県議団
電話 043(223)2544
http://www.jcp-chibakengikai.jp/

2010年 政治をさらに前にすすめる年に 日本共産党はがんばります

自民政権に退場の審判が下って幕開けした2010年。新政権への期待の一方で、後期高齢者医療制度の廃止先送りや、政権首脳の献金疑惑の拡大など、国民の願いと相容れない事態も広がっています。政治の中身を変え、真に「住民が主人公」と呼べる新しい政治へ、日本共産党は全力をあげます。

県内の特養ホーム入所希望者(待機者)数 2009年7月1日現在

居宅者	ひとり暮らし世帯	2,696人
	夫婦のみ世帯	1,729人
	その他の世帯	4,062人
入院中	ひとり暮らし世帯	899人
	夫婦のみ世帯	584人
	その他の世帯	1,361人
老健施設入所中ほか		5,315人
合計		16,646人

介護保険が始まって10年。3年ごとの見直しのたびに改悪が繰り返され、「保険あって介護なし」の深刻な事態が広がっています。日本共産党は、介護の負担軽減、介護現場の職員の待遇改善を求めました。

特養ホームに入りたくても入れない方は、増え続け、県内で約1万7千人。そのなかには、要介護5の最重度で、自宅で一人暮らしという方が251人も含まれています。ある女性は、寝たきりで軽い認知証、1日3回ヘルパーがきますが、あとは一日中、一人で寝ているだけ。それでも、特養ホームに入れません。県の整備計画は3年間に約3100人分で、待機者の2割にもならず、要介護5の待機者でさえも

特養ホームに入れられない 寝たきりひとり暮らしが251人

べては入れません。

日本共産党は、「特養ホームの増設は一刻の猶予も許されない。すべて

の待機者が入れられるように、建設目標を大幅に引き上げるべきだ」と県に強く求めました。

県民世論との共同で 県補助金を引きあげさせる

特養ホームを増やすためには、県の補助金が欠かせません。介護を受けている高齢者や、その家族、関係者の切実な声と日本共産党の追及によって、県はようやく県補助金を1

床あたり400万円に増やしました。それでも、東京都の最高額の3分の2程度です。待機者の解消をめざし、建設を加速させるためにも、さらなる増額が必要です。

仕事は月に3日 寒風の公園で野宿

昨年とりくまれた「千葉派遣村」を訪れた30代の男性は、土木会社の日雇い仕事が月に3日程度、一日3,000円の寮費が払えず、公園で野宿している毎日です。50回も面接を受けてすべて断られた40代の女性、「死にたい」と何度も訴える男性もいました。

県に緊急支援を求める

日本共産党は県に対し、国や市町村と協力して①年末年始、失業している路上生活者に公共施設を開放し、寝る場所や食事を提供すること、②ハローワークや求職者総合支援センター、ジョブカフェちばなどで、求職相談だけでなく、生活保護申請や県営住宅申込手続きの受付、心のケアも含めた医療相談体制をつくること、等を求めました。

正社員があたり前の社会に

大企業が非正規労働者を景気動向の調節弁として、物のように扱うことは許されません。県は正社員として採用するよう企業に働きかけるとともに、派遣労働を原則禁止にする労働者派遣法の早急な抜本改正を国に求めるべきだ、日本共産党は主張しました。



みわ

由美
(松戸市)



岡田

幸子
(市川市)



丸山

慎一
(船橋市)



小松

実
(千葉市花見川区)

日本共産党千葉県議会議員団



さいとう

和子
(党県青年学生部長)



田村

智子
(元国会議員秘書)

住みよい千葉県・平和な日本をめざして
一緒にがんばります



知事への2010年度県予算要望

「財界いいなり」に大型事業を優先

暮らしを守る計画に、共産党が主張

2月県議会での議決に向けて県が策定をすすめる「千葉県総合計画」。10年後の千葉県を「くらし満足度日本一」に、これが基本理念だとのことですが、計画案の前身は看板とはほど遠い、財界中心のもの。暮らしをさせる、もっと地に足つけた計画に、日本共産党はつよく主張しました。

巨大大道、リニアモーターカー 県内財界の主張とウリ二つ

計画案の最大の特徴は、成田空港とアクアラインを軸にした巨大大道を開発を千葉県活性化の基調にすえて、圏央道や東京外環道路、北千葉道路など巨大大道の整備、大型船舶のための港湾整備などを太く打ち出していることです。リニアモーターカーの推進までうたっています。これは、県内財界が待望し、提言まで行なっている方向そのものです。

歴代県政が財界最優先ですすめた巨大大道開発の浪費と、その破たんがもたらした負の遺産の重荷。いま千葉県政が直面している財政難や地域経済の疲弊、福祉の遅れ等々の深刻な諸問題の多くは、ここに原因があります。その反省もなしに、また「巨大大道開発のムダをなくせ」という時代の流れにも背を向けて、破たん済みの路線を再びくりかえすような計画を、認めることはできません。

雇用など大企業の社会的責任が欠落

地球温暖化防止に不可欠な、大企業への温暖化ガス削減要求がすっぱりと抜け落ちています。雇用確保では避けて通れない、大企業による理不尽なリストラ解雇についても、一言の是正要求もありません。大企業がはたすべき社会的責任を、まるで視野の外に置いた計画案です。

際限のない自治体の民営化

県職員をギリギリまで減らし、業務を民間委託してきた県の行革。これをさらにスリム化し、民営化をすすめるという、まるで営利企業への「自治体明け渡し」宣言に等しい内容です。くらしを守り、人権を守る、その砦としての自治体を根こそぎ変質させる道は、許されません。

県庁不正経理 1997年内報告

「調査すべきだった」県が認める

日本共産党は、県の「追加調査」が歳出全体のごく一部でしかないことを指摘し、範囲を広げるよう求めました。また関係者の処分基準も管理・監督者の責任をより重視したものに變更させました。

1997年、わが党が内部告発にもとづいて議会で追及した際、当時の沼田知事は調査すら拒否しましたが、今回、調査すべきであった、と県が認めたことは重要です。

月に追加調査結果を公表し、その後に関係者を処分することを明らかにさせました。

知事の「税金逃れ」疑惑

森田健作氏は、私立幼稚園からの講演料を「森田健作政経懇話会」の収支報告書に収入として記載、「所得税逃れだ」との疑惑がもたれています。知事が「不正経理問題の膿を出し切る」というなら、自身の疑惑についても、きちんと説明するべきです。

「愛国心」や「武士道」をおしつけ

県教育有識者会議「提言案」

知事が肝いりで立ち上げた「千葉県の教育を元気にする有識者会議」が「提言案」をまとめました。この会議では、「武士道精神」や「愛国心」、国旗（日の丸）・国歌（君が代）などが最も大事なこととして議論され、「道徳教育」の推進を太く打ち出しています。県は、今後、この提言をふまえて「教育振興基本計画」を策定するとしていますが、戦前の教育への回帰を懸念する声が上がっています。

憲法の立場にたった教育こそ大事です

本来、教育というのは、憲法の立場にそって、子どもたちに学ぶ喜びを実感させると同時に、しっかりとした学力と市民道徳を身に付けさせ、未来を担う主権者としての人格を形成していくことです。県行政は、学校の先生を思い切って増やし、30人以下の少人数学級に踏み出すなど教育条件の充実にこそ力を注ぐべきです。

各党派の態度は…

意見書の趣旨	○賛成 ×反対				
	共産	自民	民主	公明	市社無
言論・表現および政治活動の自由を守ることを求める決議(共産党提出)	○	×	○	×	○
鳩山首相の献金疑惑の解明を求める意見書(共産党提出)	○	×	×	○	○
選択的夫婦別姓のための民法改正に反対する意見書(自民党提出)	×	○	×	×	×
定住外国人への地方参政権付与に反対する意見書(自民党提出)	×	○	×	×	×
失業者への緊急支援を求める意見書(失業給付延長、労働者派遣法抜本改正など共産党提出)	○	×	×	×	○
扶養控除廃止方針の撤回を求める意見書(共産党提出)	○	×	×	×	○

日本共産党は、この外に、軍事費削減を求める意見書、官僚答弁の禁止などを内容とする「国会改革」に反対する意見書を提出。自民党提出の上記2つの意見書について、質疑または討論を行いました。

少人数学級を願う18万3千の署名



「ゆきとどいた教育をもとめる千葉県民の会」は18万3千を超える請願署名をそ

えて、学費負担軽減、私学助成引き上げ、正規教員増員、少人数学級などを求めました。

県庁で開かれた提出集会には日本共産党県議団が参加して、激励しました。